



公益社団法人日本口腔インプラント学会

九州支部主催 オンラインセミナー

『インプラント治療に必要な歯科基礎医学』

会期: 2026年1月31日 ~ 2月15日日

受講料

全会員無料

申込期間

令和7年12月1日(月)から 令和8年1月20日(火)まで

講師

『骨補填材の基礎と展望:材料学的視点から』

林 幸壱朗 先生(九州大学大学院歯学研究院 生体材料学分野)

《サマリー》

本講演では、現在臨床で使用されている骨補填材について、材料学的な特徴を整理し、それぞれが骨伝導性や吸収性等に与える影響を解説します。さらに、次世代骨補填材の開発動向を紹介し、今後の展望を概説します。

『明日からのインプラント臨床につながる骨再生アップデート』

松下 祐樹 先生(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 硬組織発生再生学分野)

《サマリー》

インプラント成功の鍵となる「骨再生」。本セミナーでは、骨の再生の源となる骨の幹細胞が、どこから来て、どのように再生に 貢献するのか、その細胞の運命を紹介します。さらに、頻用される骨補填材と細胞との間では何が起きていて、どう治るのか、ミクロな バイオロジーの世界を案内します。

『インプラント治療に必要な歯科基礎医学』 ~インプラント治療に関わる肉眼解剖について~ 合島 怜央奈 先生(佐賀大学 医学部 歯科口腔外科学講座)

《サマリー》

インプラント治療は歯科外科処置を必須とし、神経損傷、出血、異物迷入など多様な合併症を生じうる。安全な手術には麻酔、切開・剥離、埋入の過程で解剖学的理解が不可欠である。本講演では、各過程における解剖学的留意点、手術手技、トラブル時の対応について概説する。

単 位:5単位(専門医および指導医更新単位)

※単位認定には視聴時間(ログ確認)およびアンケートの回答が必須となります。必ず配信期間内に 受講を完了してください。

